

銀 賞

エルボを正確に取付ける

〔京都支部〕 日立建機日本(株)
関西支社 関西サービス工場 川端 健三郎

【考案の動機】

油圧ショベルのコントロールバルブに取り付けられている多数のパイロットホースはホース経路により取付角度が指定されている。

交換時等で、この角度を厳守しないと、ホースに大きな負荷が掛かると共に周辺のカバーやホースと干渉し破損・油漏れの原因となる。

これを防止する為、現状は写真のようにスパナなどでエルボを押さえるなどしているが、エルボを取り付けるトルクに負けエルボの取付角度の調整が困難であった。



エルボをスパナで押さえるが、角度を固定しづらい

【考案の内容】

ホース口金にボルトを溶接した治具を製作エルボを取付ける際に、エルボに連結して使用することで、エルボから外れることなくトルクを掛けられるので、指定の角度でエルボを固定しやすくなった。



ホースの口金にボルトを溶接した治具を製作 口径毎に治具を準備



固定したいエルボに治具を装着、ボルトを握って、角度を調整

【考案の効果】

エルボの微妙な角度調整が安全かつ容易になったことにより、より品質の高いパイロットホースの取り付けが可能となった。